

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都光華高等学校
所在地	京都市右京区西京極野田町39
電話番号	0 7 5 － 3 2 5 － 5 2 2 3

(1) 建学の精神	本校は真宗大谷派宗門校であり、仏教精神に基づく教育を行っている。校訓「真実心（慈悲の心）」に込められた願いを「光華の心（向上心・潤いの心・感謝の心）」として表し、他者への思いやりの心と感謝の心をもち、豊かな教養を備えた人材を育成する。						
(2) 本校の特色及び 将来展望	京都光華は、3つのコース（看護医療コース・未来創造コース・特進アドバンストコース）と1つの専門学科（国際挑戦学科）で、確かな知性・人間性ととも、主体的に学ぶ力、未来を創造する力を育みます。また、放課後の取り組みとしてチューター付き自習室や校内塾、課外講座を設けて、学力の基礎となる人間力とともに、自ら学び、主体的に選ぶ力を育みます。 〈京都光華の特色教育〉 1. 英語教育（全員が日常英会話力を目指す） 2. 探求学習（社会とつながる力をつける） 3. 伝統文化教育（受け継ぐ力と未来を拓く力を育てる） 4. 理系教育（論理的思考力を育てる）						
(3) ・ 令和8年度納付金 ※学科やコースによって 納付金に差異がある場合 は最低額を計上。 ・ 今回改定 あり なし ・ 前回改定 令和 4 年度	【1年生】	入学金	施設拡充費 （入学時）	授業料	施設拡充費等 *（経常的）	計 （入学時除く）	考査料
		140,000		504,000	198,000	702,000	20,000
	【2年生】			授業料	施設拡充費等 *（経常的）	計	
				504,000	198,000	702,000	
	【3年生】			授業料	施設拡充費等 *（経常的）	計	
				504,000	198,000	702,000	
	*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。						
・ 今後の納付金に 対する考え方 (4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況	経費においては、経常支出の削減に取り組み、人件費においても、適正人員や採用計画の見直し等により抑制をはかり、財務基盤の充実を目指す。また、今年度及び次年度の納付金につきましては、教育環境の充実を図りながらも、値上げはせず据え置きとする。 本校では3つのコース（看護医療コース・未来創造コース・特進アドバンストコース）と1つの専門学科（国際挑戦学科）を設置しております。学ぶ目的に応じたコースを設定しており、コースでの学びが中心となりますが、それぞれの目的や個性に応じ、「さらに高める」「チャレンジを応援する」「寄り添い育てる」を使い分け、放課後の取り組み、学内施設、専門職スタッフなど学内のアセットを最大限活用し、教職員がコースを越えて連携することで一人ひとりの生徒の学びの充実を図っている。						
(5) 令和8年度の保護者 負担軽減策及び考え方	本校では、現在取り得る措置として、国や府の施策に合わせ、まず低所得者世帯の負担軽減について優先的に取り組むこととしている。 〈学校独自の奨学金制度の主なもの〉 ・ 京都光華高等学校奨学費（経済的困難な生徒、運動能力・学業に優れた生徒に対する奨学金） ・ 学園内同時在籍減免制度（本学の設置校大学～幼稚園に姉妹が同時に在籍する場合に二人目以降の学費を減免） ・ 学園有縁者入学検定料免除制度（本学の設置校に在籍する学生生徒・卒業生の4親等以内は免除）						
(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画	安定的な生徒等の確保による収入基盤の強化を図るとともに、効率的かつ効果的な資源配分を通じて、教育の質の向上と財務の健全性の両立を目指す。また、保護者の負担軽減については、現在、多様な奨学金を設定しているが、今後も保護者にかかる納付金の負担軽減に向けて取り組んでいきたい。						